

製品名: ADAMTS1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81806**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	105.4kDa

抗原情報

遺伝子名	ADAMTS1
別名	C3-C5; METH1
遺伝子 ID	9510.0
SwissProt ID	Q9UHI8
免疫原	大腸菌で発現したヒト ADAMTS1 (AA: 858-960) の精製された組み換え断片。

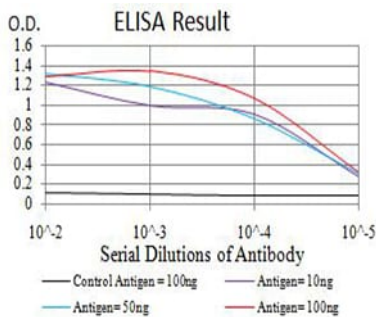
背景

この遺伝子は、ADAMTS（トロンボスポンジンモチーフを有するディスインテグリンおよびメタロプロテアーゼ）タンパク質ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、プロペプチド領域、メタロプロテアーゼドメイン、ディスインテグ

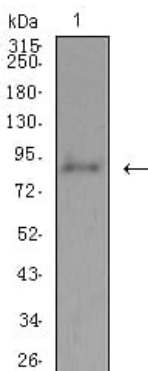
リン様ドメイン、およびトロンボスポンジン 1 型 (TS) モチーフなど、複数の異なるタンパク質モジュールを共有しています。このファミリーの各メンバーは C 末端 TS モチーフの数が異なり、中には独自の C 末端ドメインを持つものもあります。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、2つのディスインテグリンループと 3つの C 末端 TS モチーフを含み、抗血管新生活性を有します。この遺伝子の発現は、様々な炎症プロセスや癌性悪液質の発症に関連している可能性があります。この遺伝子は、正常な成長、生殖能力、そして臓器の形態と機能に必要であると考えられます。

研究分野

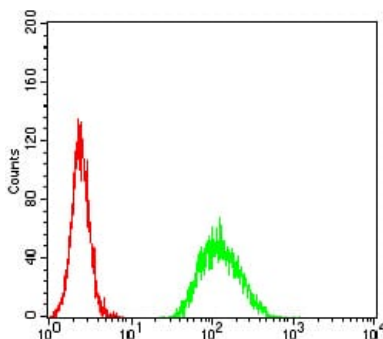
画像データ



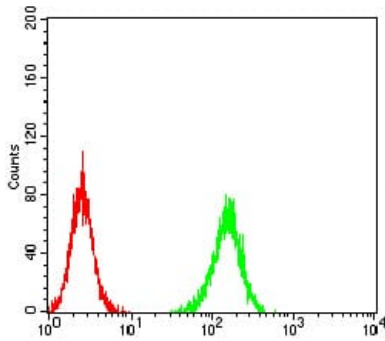
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela(1)細胞溶解物に対する ADAMTS1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



ADAMTS1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



ADAMTS1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。